

2007年10月1日発行

NO. 12

カ ム ニ テ ィ ー
翔夢Nity

特定非営利活動法人 翔夢

本部 大阪市平野区平野南3-8-16

TEL (06) 6702-9819

事務所 大阪市平野区長吉長原2-14-15

TEL (06) 6760-6167

<http://www.npo-cam.org/>
e-mail: nandemosoudan@npo-cam.org

発行責任者: 西脇 朗夫

編集責任者: 五十嵐康樹

センター長として

北角 昭

自立支援法が施行されることになり、平野ハート作業所は同じ平野にあるドリームネットから合併しないかと話をいただき、家族会や職員が色々と話し合った結果、一緒にやっていくことになりました。

二月に新しい作業所（障害者ふれあい交流センター）も完成。なんと延べ床面積、約二〇〇㎡。作業室としてパソコンルームと軽作業ルーム、給食室（ここでみんなのお昼の食事を作っている）、相談室二室、トイレ三カ所、あと多目的室と娯楽室という立派な建物に引越しを二日間で済ませました。いざ、全国でも類を見ない肢体障害者と、精神障害者の共同生活が始まりました。

母体であるNPO法人「翔夢」の理事長より各人の役割が発表されました。「北角さんにはここ障害者ふれあい交流センターのセンター長をやってもらいます。」

ええっ！ 私には予想外の責任のある席なのでびっくり、でも説得されてとりあえずやってみることに。

ただ、私を含め家族会や職員の心配事は、精神

に障害を持つ者と身体に障害を持つ者が一緒になって共同生活をうまくやっていけるだろうか、しかしこれは杞憂でした、開所当初から、ぎこちなさはあるものの、車いすの通る道を空けてあげたり、押してあげたりと、自分たちの出来る範囲で協力し半年が経過した現在では、ごく普通に仲間としてのつきあいが出来ているようです。旧ドリームネットのスローガンである「障害者の集いの場、働く場」として、このふれあい交流センターを、メンバー並びに職員と一緒に笑顔あふれるセンターとして盛り上げていきたいと思っております。



入力作業をしています

こんな仕事をしています。

二つの部に分かれて作業をしています。それぞれの様子を紹介します。

パソコン部

パソコン部では、十台余りのパソコンを使用し、作業に取り組んでいます。内容は、大きく制作作業と検索・入力作業に分けることができ、メンバー一人ひとりの能力や

適性にに応じて担当を決めています。

制作作業では、注文を受けたホームページの作成・更新をはじめ、パンフレットやチラシ、ニュース、名刺等を制作します。テクニクとともに、感性も求められる分野ですので、作業スケジュールが空いた時には技術やセンスを高める学習もしています。

検索・入力作業は、文書作成やインターネット上で検索した結果をデータに打ち込むことが中心

で、継続して仕事があり、内職的な定型作業なので、こつこつ積み上げていけば大きな数にすることができま。

クラフト部

クラフト部と大げさな名前が付いていますが、していることは内職をしています。三社から内職を請負っています。一

社はネジの袋詰め、一人でするのではなく二人程でネジの数などを協力&確認しながらの作業になりますので、ある程度はチームワークが必要になります。最近慣れたメンバーに伝票を任せたり

また、委託訓練制度に基づく訓練生も受け入れており、訓練生用のパソコンでワード、エクセル等の講習を行っています。

(石井)



ネジの仕事をしています。

しています。もう一社はネジのワッシャーをはめる仕事で、比較的簡単です。それだけに一人ひとりの早さがよく

見える作業なのですが、この頃は皆が慣れていたので多少の注文が来てても二三日で決着が付いたりします。残りの一社は最近始めた携帯のストラップのシートの作業で、シートの出来が不揃いなので、場所を取るのでも本当にチームワークが必要になってきます。ただみんなが不慣れなのでちよつと大変です。また、最近では缶バッジの作業も加わっています。この頃は内職の数がまとまって来ても皆が怒濤のごとく仕事をしてくれるのですぐに作業が終わわり、少し空き時間ができます。その時間をそのまま休憩時間にしておくのか、何か有意義なことをしようかと考えてしまう今日この頃です。

(金銅)

職員の紹介

今年度、新しく翔夢に入った職員の紹介をします。

毎日が勉強

鎌田京子

四月より職員としてお世話になっていきます。高校卒業後、専門学校を出て児童養護施設に就職しました。身体的虐待やネグレスト(育児放棄)など大人の都合により行き場のなくなつた子どもたちの母役とな

り約十一年間いろんな子どもたちや親御さんたちと関つてきました。身体的にも精神的にも大変だったけれども充実した

二十代でした。三十代になり二児の母になりましたが、予想以上に子育ては忍耐・体力を必要とし、今も二人のちびっこギャングたちに振り回されている日々です。しかし、翔夢に就職してから子供たちに成長が見られました。「ママお仕事お疲れさま」と声をかけてくれ、「ママ洗い物するよ」と家事を手伝ってくれるようになりました。子どもたちの母を思いやる気持ち、今の私の元気の源となつております。まだまだ

笑顔を決やさず

沖田洋子

この五月より、翔夢で勤務させていただくことになりました沖田洋子です。期

作業所勤務は短いですが、メンバーさんと時には楽しく一緒に作業したり、またある時は自分の無知がゆえに悩み苦しんだり、先輩職員たちにも迷惑をかけたつも、慌ただしい毎日を充実して送っています。精神障害・知的障害・身体障害の複合作業所のため、十人十色ケースバイケースの対応、障害についての知識ブラスそれをとりまく制度など毎日が勉強ですが二十代の経験を生かし頑張りたいと思います。

待と不安を抱きながら五カ月が過ぎました。これまでは、特別養護老人ホームで高齢者介護に携わっていました。障害を持った方々の作業所勤務は初めてです

NPO法人「翔夢」では、24時間相談受付
電話をはじめました。

24時間
お悩み相談

こころの病 二次障害
年金問題 その他いろいろ

一人で悩まずに話してみては？



(06) 6115 - 7778

が、メンバーの方々や職員
の温かい人柄に支えられ、
様々なことを学んでいる最
中です。毎日が勉強です。
が、常に笑顔を絶やさず一
生懸命頑張ります。ご指導
よろしくお願いいたします。

障害者ふれあい 交流センター

大阪市平野区長吉長原2 - 14 - 15
(地下鉄谷町線「長原駅」北へ5分)
センターの看板が目印です
電話 06 - 6760 - 6167



編集後記

新しい場所になり7か月がたち、ようやく「翔夢ニティ」を発行することが出来ました。これからいろいろな情報をお伝えしていきたいです。(I)

募金振込先

郵便振替

口座番号

00980 - 8 - 317336

口座名称

特定非営利活動法人 翔夢

三菱東京UFJ銀行 平野南口支店

普通 4636394

特定非営利活動法人 翔夢